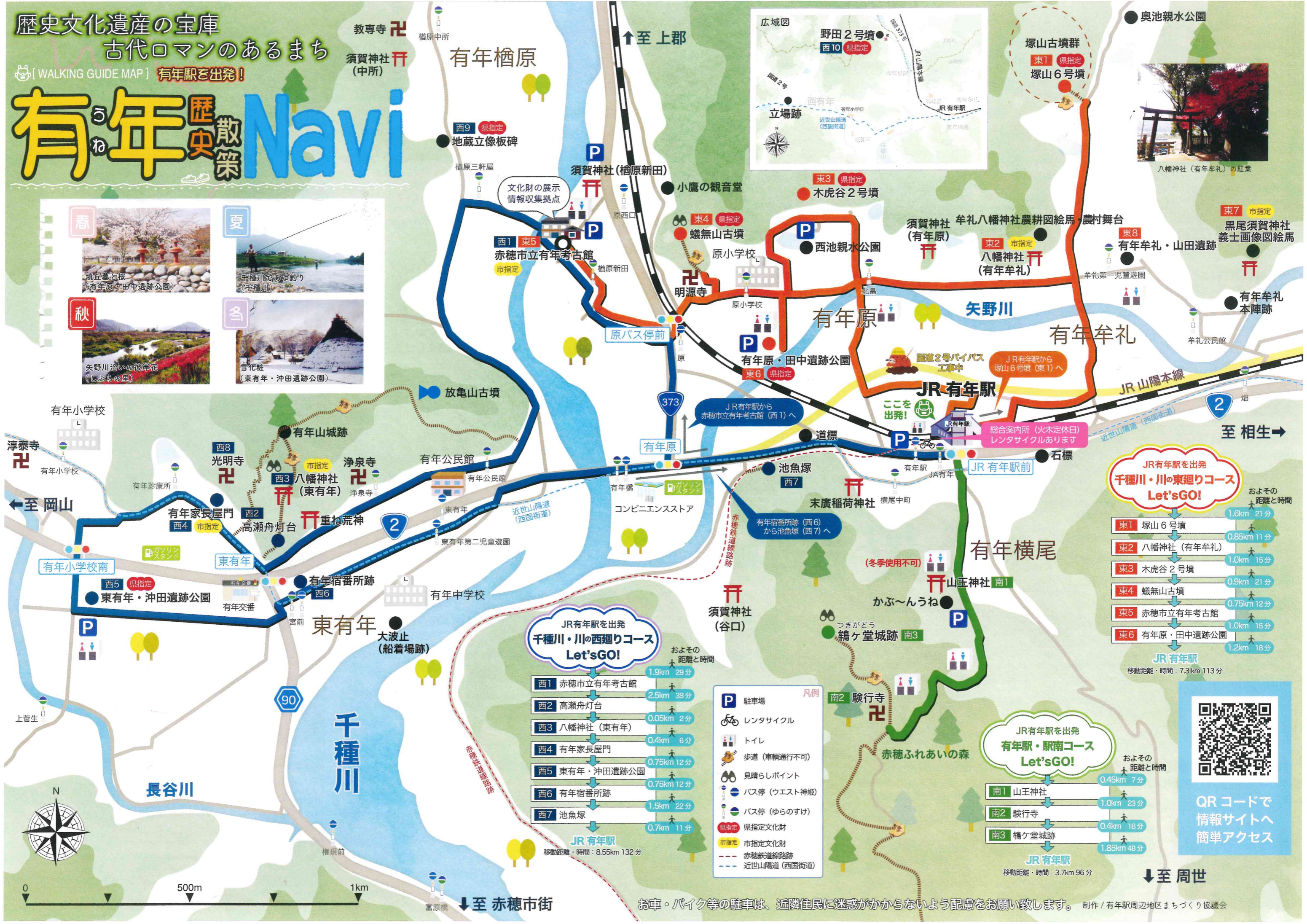


歴史文化遺産の宝庫
古代ロマンのあるまち

[WALKING GUIDE MAP] 有年駅を出発!

有年歴史散策Navi



JR有年駅を出発 千種川・川の東廻りコース Let'sGO!

コース	目的地	距離	時間
東1	塚山6号墳	1.6km	21分
東2	八幡神社 (有年牟礼)	0.85km	11分
東3	木虎谷2号墳	1.0km	15分
東4	蟻無山古墳	0.9km	21分
東5	赤穂市立有年考古館	0.75km	12分
東6	有年原・田中遺跡公園	1.0km	15分

移動距離・時間: 7.3km 113分

JR有年駅を出発 千種川・川の西廻りコース Let'sGO!

コース	目的地	距離	時間
西1	赤穂市立有年考古館	1.9km	29分
西2	高瀬舟灯台	2.5km	38分
西3	八幡神社 (東有年)	0.05km	2分
西4	有年家長屋門	0.4km	6分
西5	東有年・沖田遺跡公園	0.75km	12分
西6	有年宿番所跡	0.75km	12分
西7	池魚塚	1.5km	22分

移動距離・時間: 8.55km 132分

JR有年駅を出発 有年駅・駅南コース Let'sGO!

コース	目的地	距離	時間
南1	山王神社	0.45km	7分
南2	験行寺	1.0km	23分
南3	鶺鴒ヶ堂城跡	0.4km	18分

移動距離・時間: 3.7km 96分

- 凡例**
- P 駐車場
 - 🚲 レンタサイクル
 - 🚻 トイレ
 - 👤 歩道 (車輛通行不可)
 - 👁️ 見晴らしポイント
 - 🚏 バス停 (ウエスト神姫)
 - 🚏 バス停 (ゆらのすけ)
 - 🏛️ 県指定文化財
 - 🏛️ 市指定文化財
 - 🚉 赤穂鉄道線路跡
 - 🛣️ 近世山陽道 (西国街道)



お車・バイク等の駐車は、近隣住民に迷惑がかからないよう配慮をお願い致します。 制作 / 有年駅周辺地区まちづくり協議会

有年 Navi

有年駅を出発!

歴史文化遺産の宝庫
古代ロマンのあるまち



史跡・名所ご案内

古代から文化が息づくまち有年では、四季折々の自然の表情も豊かです。
さあガイドマップを見ながら有年を満喫してみよう!

西1 東5 赤穂市立有年考古館 市指定 収蔵考古資料

有年考古館は「日本一小さな考古館」と呼ばれ、平成23年11月に赤穂市立有年考古館としてリニューアルオープンしました。館内には旧赤穂郡(赤穂市、相生市、上郡町)を中心にした考古資料や民俗資料を展示しています。縄文時代から室町時代までの歴史が学べる展示、各テーマに沿った特別展、企画展等を行っています。



(TEL)0791-49-3488
【入館料】無料【駐車場】あり(無料)
【開館時間】10時~16時(入館は15時30分まで)
【休館日】毎週火曜日(祝日と重なった場合はその翌日)
※年末年始(12月28日~1月4日)



西2 高瀬舟灯台

江戸時代、この辺りの南北における物資の運搬に千種川をつかった「高瀬舟」による運搬が盛んに行われました。この高瀬舟では、千種川の上流から、年貢米や薪が舟に載せられ、下流の坂越港等に運ばれて廻船によって大坂(現在の大阪)に運ばれていたようです。一方、下流から上流へは、塩や海産物が運ばれましたが、舟を上流に運ぶには、高瀬舟を岸から綱で引っ張り上げていたのです。



歴史ワンポイント!

高瀬舟を使った物流は明治23(1890)年に山陽鉄道有年駅が開業し、鉄道交通が発達した後も、続けられました。

西3 八幡神社(東有年) 市指定 東有年八幡神社頭人行事

祭神は菅田別命(ほむだわけのみこと)・帯中津日子命(たらしなかつひこのみこと)息長帯姫命(おきながたらしひめのみこと)の三神である。周辺には「さいじょうはん」と呼ばれる、くぼみのある大きな岩があり、弁慶の足跡と言われています。秋季に行われる東有年八幡神社頭人行事は江戸時代の絵馬にも描かれた頭人行事で、赤穂市指定文化財になっています。



東有年八幡神社頭人行事(秋祭り) 10月
【お問合せ先】
TEL 0791-49-2475(東有年八幡神社)

西4 有年家長屋門 市指定

長屋門とは、江戸時代に侍たちの屋敷門として建てられたもので、門番が住む長屋などがついた門をいいます。長屋門の建築は武士に限らず、地方の有力者にも特別に許されました。有年家は15代の良左衛門のときに大庄屋となり寛政8年(1796)に「有年」姓を許されました。有年家長屋門は、大庄屋格としては標準の大きさですが、石垣の上に建てられていることから、格式の高さがうかがえます。この長屋門は、有年宿が栄えたころの面影を残す唯一の建物として、大変貴重なものといえます。



西5 東有年・沖田遺跡公園 県指定 東有年・沖田遺跡

縄文時代後期から室町時代にかけてたくさんの遺構や遺物が見つかっています。特に弥生時代後期(約1,800年前)の大型竪穴住居や、密集して見つかった古墳時代後期(約1,400~1,450年前)の竪穴住居とそこから出土したさまざまな遺物は、当時のムラの成り立ちや生活の様子を考えるうえで重要な遺跡であることから平成4年3月に兵庫県指定文化財に指定されています。(TEL)0791-49-3993
【入園料】無料【駐車場】あり(無料)
【開園時間】10時~16時(入園は15時30分まで)
【休園日】毎週火曜日(祝日と重なった場合はその翌日)
※年末年始(12月28日~1月4日)



西6 有年宿番所跡

鎌倉時代につくられた、京都と博多とを結ぶ「筑紫大道」(中世山陽道)をベースとし、江戸時代には京都から下関とを結ぶ「西国街道」が整備されました。これを「近世山陽道」といい、全国の大名が江戸と地方とを往復する「参勤交代」にも使われました。この中世・近世山陽道が有年を通して、東西交通の要となる宿場町として「有年宿」は大いに栄えました。有年宿番所跡は、藩役人が通行人を調べるための建物でしたが、平成4年に解体され、現在は跡地に標柱が残るのみとなっています。



※写真は旧有年宿

西7 池魚塚

石碑は正面に大きく「池魚塚」とありますが、実はまわりにとでも細かく、たくさん字が刻まれています。この碑文によると、この周辺の土地は昔から低く雨降りごとに道路は水をかぶり、旅人は往来に困り果てていました。たまたま、池の水が枯れてしまって、そこにいた魚がたくさん死んでしまったところ、藩より補償のお金がもらえたため、これを元手にして村人みんなで道路改修をし、旅人を助けたということです。これを「池魚の善行」と考え、この碑を建てたということです。



西8 光明寺

現在の光明寺は、文政2年(1819)にこの場所に移ったもので、それ以前は北にある黒沢山の上にあります。弘法大師が開いたと伝えられますが黒沢山で見つかる考古資料からは、鎌倉時代初期頃(約800年前)につくられたと考えられています。境内には、八十八箇所石仏と三十三箇所石仏が置かれ、古刹(由緒ある古い寺)としての風景をよく残しています。



歴史ワンポイント!

発掘調査の結果、奥の院では13~15世紀の礎石建物跡や、塔跡などが確認されています。また「光」の文様のある軒丸瓦など、当時の清盛を物語る遺物が数多く見つかっています。

西9 地蔵立像板碑 県指定

この石仏は今から650年以上前の室町時代に建てられたものです。花崗岩の表面中央に舟形光背の中に高さ約62cm、幅約25cmの仏像が彫り込まれています。右手に錫杖、左手に宝珠をもち、蓮華座の上のっています。石仏の裏側に「延文三年」(1358)と刻まれており、別名「はえぬき地蔵」とも呼ばれています。この石仏は、兵庫県指定文化財に指定されています。



西10 野田2号墳 県指定

6世紀後半頃につくられた古墳です。木虎谷2号墳、塚山6号墳とならぶ大型の石室をもつ古墳の一つで全長7.8mを測る石室は、玄室入り口に「玄門」(げんもん)を持ち、これを塞ぐための板石が残っています。



歴史ワンポイント!

その特異な構造が目されるこの古墳は、別名「祇園塚」と呼ばれ、考古学でいう「祇園塚型石室」の標識遺跡です。

東1 塚山6号墳 県指定

赤穂市最大の古墳群である塚山古墳群には、50基以上の後期古墳が見つかっています。およそ1,500~1,400年前にかけて築かれた古墳群のうち、塚山6号墳が最大のもので、玄室中央に左右から間仕切り石があるという、大変珍しい構造をもっています。



【お知らせ】
塚山古墳群へは道路脇にある看板と扉を目印にして下さい。

東2 八幡神社(有年牟礼) 市指定 農耕図絵馬

祭神は、応神天皇、仲哀天皇、神功皇后の三神です。かつては奥の院で雨乞いが行われたこともありましたが、その他、大避神社、須賀神社4社、海神社が合祀されています。境内には、明治天皇聖徳碑があります。農耕の四季をあらわした珍しい「農耕図絵馬」(市指定)などが残っています。有年牟礼・原地区を見渡せる場所にあり、秋になると紅葉がきれいです。



東3 木虎谷2号墳 県指定

原小学校の東にある西池の奥の谷を「木虎谷」と呼び、この谷の周囲に21基からなる木虎谷古墳群があります。その中にある木虎谷2号墳は、その石室が全長9.5m、幅2.2mを測り市内最大のもので、横から入ることのできる横穴式石室の奥には、板石でつくられた棚状の石棺の一部が残されています。



大変珍しい構造の古墳として知られています。

歴史ワンポイント!

木虎谷2号墳は、その石室が全長9.5m、幅2.2mを測り、市内最大のもので、

東4 蟻無山古墳 県指定

全長約52mをほころ造出(つくりだし)付き帆立貝形古墳です。千種川流域で最大の中期古墳です。約1,600年前に築かれたもので、馬、家、盾、鳥、船、蓋形の埴輪や、渡来人との深いかわり方を示す初期須恵器などが出土しています。頂上からは、270度のパノラマを楽しむことができます。



歴史ワンポイント!

蟻無山のいわれは、古墳をつくるとき、奇麗な労働をさせられている人々の姿を見かねた蟻たちが、この山から一匹もいなくなったとされる昔話によるものです。

東6 有年原・田中遺跡公園 県指定 有年原・田中遺跡

有年原・田中遺跡公園は、昭和63年度に実施された発掘調査で発見された弥生時代後期(約1,800年前)の大型墳丘墓や木棺墓群などを復元整備した遺跡公園です。陸橋部と突出部をもつ墓の形と、出土した大型の装飾土器は、古墳時代の前方後円墳や埴輪を生み出した祖形の一つとも考えられています。出土した装飾豊かな壺とそれをのせる器台は全国にもその類を見ず、有年考古館にて展示されています。(TEL)0791-49-3722
【入園料】無料【駐車場】あり(無料)
【開園時間】10時~16時(入園は15時30分まで)
【休園日】毎週火曜日(祝日と重なった場合はその翌日)
※年末年始(12月28日~1月4日)



東7 須賀神社(黒尾) 市指定・黒尾須賀神社義士画像図絵馬

「黒尾の荒神社」とも呼ばれ、農耕の神として須佐之男命を祀っています。社には、京狩野派・菅原永得画の義士絵馬49枚が奉納されていますが、現在はレプリカの展示となっています。市内に残る義士絵馬の中で最も古く、嘉永2年(1849)に奉納されました。吉田忠左衛門の絵馬がありませんが、仇討ち前に死去した矢頭長助、萱野三平、橋本久蔵の3名が「義士一列」の者として含まれています。



東8 有年牟礼・山田遺跡

発掘調査により、弥生時代中期から鎌倉・室町時代に至る複合遺跡が発見されました。特に、山田集会所の南方に広がる水田において、弥生時代中・後期の竪穴住居跡、古墳時代・飛鳥奈良・平安時代の掘立柱建物群などの遺構や、それに伴う数多くの遺物出土したほか、全長約19mの規模を誇る弥生時代終末期の方形周溝墓群が見つかりました。
◎歴史ワンポイント!
出土物である平安時代の「葉」のへら書き須恵器片は、千種川流域における秦氏伝承の存在を確かなものにしました。



南1 山王神社

元は駿行寺にありましたが、横尾上の山に横尾荒神社、稲荷神社、塞之神社を境内社として合祀しています。境内も狭く参道も急な上り坂で危険なため、昭和57年に横尾アチラバエという現在地に須賀神社と併せ移されました。



南2 駿行寺

医王山上にある真言宗古義派の寺院で、天平2年(730)に行基がつくたとされています。寺の名前のいわれは、その後、弘法大師が中国から帰る途中立ち寄り鉱泉を発見し「駿行」の二字をつけたと言われています。境内には、室町時代の五輪塔が数多く残り、当時の隆盛が伺えます。平成2年(1990)に本堂が修復され、本尊(薬師如来像)の開眼が行われました。



南3 鶴ヶ堂城跡

駿行寺裏山の山頂にある鍵形梯郭式の山城跡です。「播磨鑑」という古文書によると、鶴ヶ堂城の城主は小田(太田?)弾正で、老年になって息子の小田(太田?)治内に、城をゆずったと書かれています。その後、赤松家の小河丹後秀春に攻められましたが、東有年の住人、三宅与左衛門に助けられたといわれています。
◎歴史ワンポイント!
室町時代~戦国時代につくられた「中世城郭」には、天守閣のような高い建物は、ほとんど築かれませんでした。有年には、このころの中世城郭がいくつか築かれています。

